



- 1. 派遣看護師を選ぶ理由**
- 2. 派遣看護師になるまで**
- 3. 雇用形態のメリット・デメリット**
- 4. 派遣看護師の派遣先の実際**

1. 派遣看護師を選ぶ理由



仕事辞める時は、まず褒めています

こんにちは。看護学校を卒業し、多くの方は、まず、病院など直接雇用で働いていたと思うのですが、そこから、派遣で働くことを考える時とは、どういう状況でしょうか。

きっと、何かしら心境や環境の変化があったため、派遣という選択肢を考えたのだと思います。

人生色々あります。予定通りに進まないことも多いです。

今の仕事を辞めたいと思った時、仕事に関する選択をどうしますか。

パートにしてみる？

転職して、心機一転？

ちょっと休憩？

家の色々済ましてから、お仕事復帰？

いろんなことを考えないといけない、そんな時。



私はとりあえず、看護師やってる自分、褒めます。

先輩に「5年間は新人」と言われたことがありますが、看護師を続けていくというのは、本当に大変なことだと思います。10年、20年…と看護師を続けている自分、頑張っています。

私は看護師になる前、看護と関係ない大学を卒業したので、就職氷河期世代は、就活に何十社と応募するのは当たり前でした。

しかし、資格を取ったナースだからこそ、「次の仕事どうしようかな」って考えられるのです。

これは、全然当たり前じゃないんです。

すごい強味なんです！

それでも職場を変えることは、大なり小なりストレスで、大変な作業ですので、まずは、頑張ってきた自分を褒める。

そして、これから頑張る自分を褒めて、前向きに職探し出来たら良いなと思います!(^^)

皆さんは、職場を変えるとき、どんな風に過ごしておられますか？



派遣で働いてみようかな

私も紆余曲折あり、「自分は一体なんで看護師してるんだろう！」と思ったことは数え切れないのですが、その度に「働いて生活するため」という至極真っ当な答えを自分で回答し、看護師以外の仕事をすることを妄想してみるも、「結局、働くなら資格持ってる看護師なんだよな～」という結論に至るのです。

はじめのうちは、転職サイトを利用してみたり、自分で応募したりという方法で、職場探しをしてみるのですが、その次の職場選びで失敗してしまうと、さらに次の職場選びでは不安しかない、、と続いて、心がクタクタに。

それでも転職する限りは「ここを最後の職場にしたい」と決め、先輩にどんなに強いお言葉を頂戴しても辞めない！残業も頑張る！と、強く強く決めて働きます。

決めていたのですが！！最後と決めた部署が一年後に閉鎖されたのです。

いや、本当に頑張ったんだけどなあ。もう、これ、転職の呪いでもかかってんのかなあと思うしかありませんでしたね。

そこで、思いついたのが、派遣でした。

転職の呪い？で心もくたびれかけてた時。正直、転職回数増やしたくない。疲れた・・・。

でも、派遣だったら、派遣先に何かあったとしても、次の派遣先を探してもらえるのでは?!と考えたのです。

色々経験してきたからこそ、派遣で活躍出来るところがあるかもしれない。
今流行りの婚活アプリだって、いろんな人とマッチングして彼氏候補を見つけるわけで
(見つからないとクタクタになるところも似てる笑)

職場だって、自分がやっていけそうな候補を見つけるつもりで、やってみても良いのかなと思いました。

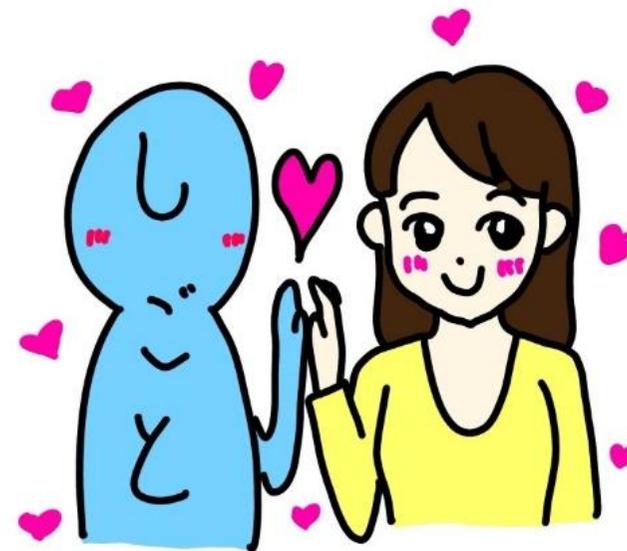
派遣だったら、更新で相談しながら勤務できるし、最大で3年。
もし、やっていけそうなところが見つからなかったとしても、次のところを派遣してもらえます。

今の自分には、この方法がベストのような気がしました。

婚活でマッチングしなかったら、おひとり様生活充実したら良いし笑
就活でマッチングしなかったら、何でも考えられるのが看護師の強味！

派遣してみようと思ったら、少し元気出ました(^^)

皆さんは、新しい職場を探すときにどのような選択をされましたか？



2. 派遣看護師になるまで



派遣会社を探してみた



派遣をするために、まずは、ネット登録から始めてみました。

ネットの登録をすると、エリアの担当者さんから連絡が来て、プロフィールと自分の希望を聞いてもらいます。

よくサイトとかで

「担当者に当たり外れがある」とか

「電話がしつこい」

「紹介されるところが希望通りじゃない」

などを目にすると思いますが、実際、どうだったかお伝えしたいと思います。

私が一番はじめに登録した派遣会社は大手だったのですが、担当者の方と話がチグハグで、なかなか条件をお伝えしても、私の希望と違うところを紹介されてしまい、ストレスが蓄積していきました。派遣は即戦力を求めている！なのでしょうけど、こっちも登録してるわけだから、早く働きたいわけですね。

今の派遣会社はとても親身になっていただき、安心して働けたので、自分と相性の良いところを探すためにも、派遣会社は、複数検索をされた方が良かったと思いました。



登録したらどうするの？

いくつか条件をもとにして派遣先を紹介してくれます。

派遣会社によって、得意なエリアや仕事内容がありますので、少し幅を広げて、具体的に希望を伝えるのが良いです。何を重視しているのか、しっかり伝えるとスムーズです。

例えば、私が担当者さんに確認したことを挙げると

- ・通勤時間→電車なら乗り換えなしで 30-40 分、車なら 30 分以内
- ・時給→ 円以上
- ・仕事内容→点滴や注射、胃瘻は多いか。呼吸器の扱いはあるか。往診や医師の付き添いがあるか等。
- ・勤務時間、残業の有無→シフト可、週 5。残業できる。
- ・休日日数→休日の数え方が会社によって違うため確認。
- ・オンコールの有無→必須かどうか。

- ・ 介護の介助の有無→更衣やオムツ交換、入浴等、どこまで介助があるのか、全くないのか。
- ・ ナースの人数や年齢層→雰囲気を知るため。
- ・ 求めるパソコンスキル→iPad やアプリを使用しているかどうか。
- ・ 看護記録方法→逆に紙記録が多いのか。
- ・ 派遣の前例→過去に勤務した人の感想を確認。

だいたい、これらを確認した上で、最終的に2択まで絞りました。

A 介護施設は、車通勤で（山道を）30分。

時給 2000 円。

コロナ隔離部屋は非対応勤務。

B 老人ホームは、電車通勤で（徒歩含め）40分。

時給 1900 円。

（当時）コロナに関しては検討中。

仕事内容は似たような感じでした。

ギリギリまで悩みましたが、最終的に、冬の山道は厳しいと思い、B 老人ホームを選択しました。

人生、本当に選択の連続ですね。

皆さんは、仕事の何を重視していますか？



派遣看護師の面接はどんな感じだったか？

面接の日、担当者（または営業）さんと待ち合わせし、軽く打ち合わせをします。
履歴書は前もって提出していますし、履歴書のようなものを作ってきてくれました。
個人の持参はメモ帳くらいで大丈夫でした。

そして、一緒に面接に行ってくれます。
私の長所をアピールしてくれます。さっき会ったばかりですけど、ちゃんと長所を見つけ出してくれています。

そのせいか、私の個人的な印象では、直接雇用の時の面接よりも、かなり、話しやすいように感じました。

話した内容は、私のパソコンスキルや、ストレスの発散はどうしているか等でしたので、難しい質問はなかったです。

職場の情報に関しては、前もって担当者に質問をしているので、当日たくさん質問することもなかったです。

だいたい、その日か次の日くらいには、採用かどうかの連絡が来ます。

私は、自宅までの帰り道に連絡が来ました。

これで、派遣デビュー決定です(^_^♪

3.雇用形態のメリット・デメリット



派遣という雇用形態とは

では、派遣看護師になった実際はどんな雰囲気なのか。また、いろんなホームページで派遣のメリット・デメリットというのは書かれていると思いますので、ここでは、私が感じた内容を書きたいと思います。

●時給

メリット：パートで働くより、断然高いです。ボーナスや退職金がないですが、月収にすると高めになります。

デメリット：派遣会社によって時給が違う場合があるので、そこはしっかり調べた方が良かったと思いました。

●福利厚生

メリット：派遣会社によっては、特典（ポイント制度や商品が当たる等）という意味での福利厚生を充実させているところがあります。どうせ働くなら福利厚生を充実させたい！という場合は、そうした派遣会社を探すか、紹介予定派遣で、後々正職員で福利厚生が充実するところを派遣してもらおうと良いかと思います。

もちろん社会保険、有給、産休育休制度等はちゃんと保障されています。

会社によって、たまに独自の付与の仕方をしているところがあるので、きちんと確認した方が良いでしょう。

基本的には、正職員の時と同じで、

派遣先が変わっても、社会保険は継続出来ますし、有給は持ち越せます。（※次の派遣先勤務まで1か月以内）

デメリット：特典という意味では、特にないところの方が多いのかなと思います。

● 残業（委員会、会議等含む）

メリット：残業は基本的にありません。また、派遣元にも残業の有無については始めから意思を伝えられるので、派遣先に伝えてもらえます。

デメリット：職場によっては、残業がないわけではありませんでした。ただ、残業した分は時給が高く（法定 25%増）なりますので、私が勤務していた周りのナースさんで嫌そうな人はいなかったです。

● 派遣元

メリット：私が今所属している派遣元は、とにかく担当さんが話しやすい。対応も早い。

職場のトラブルというのは、今のところないですが、もし、何かあっても、すぐに相談できるところという安心感があります。

また、派遣先に直接言いにくいことを伝えられるというのは、ストレス軽減になります。場合によっては、職場をそのまま変えることも可能。

派遣だから孤独というわけではないし、ほどよい距離感で働けていると、私は思います。

デメリット：先述していますが、担当者さんや会社の相性はあります。

● 趣味

メリット：何と言っても、時間が確保されること。これは間違い無いと思います。私は、派遣になってから、仕事終わりに趣味を作ることになりました。作れるようになった！と言いたいです。気持ちに余裕ができました。

仕事終わりに友達とご飯行く気も芽生えました。幼稚園からの親友に「夜ご飯行けるようになるなんて、派遣にして良かったね。顔がめちゃくちゃ元気そうだね！」と、まるで派遣会社のCMみたいなセリフを言ってもらいました(笑)

その友人とは、派遣を始めてから、一緒に楽器を始めました。習ったわけじゃないので、上手くはないですけど、充実していると感じました。

4.派遣看護師の派遣先の実際



派遣看護師の立ち位置

気になるところは、派遣看護師がどのような立ち位置になるかということだと思います。

私の行ったある派遣先(老人ホーム)は、ナースがほとんど派遣だったので、入れ替わりが多く、毎月職場の雰囲気が変わるようなところでした。忙しかったので、勤務中は仕事だけに向き合えたと思います。社員の方が中心になっていたのも、やりやすかったです。

別の派遣先(施設)は、ナースの人数が数名で少ないところでしたが、仕事がゆったりとしていて、介護の介助もやっていましたが、特に派遣だからやりにくいということはありませんでした。

私は社会人経験ナースなので、年が近い方でも、ナース歴がかなり違うので、どうしても病棟では後輩の立ち位置になりやすかったのですが、派遣看護師は、派遣看護師という括りで勤務しているため、そういう垣根がないのは、やりやすいと思いました。

上司や看護師の正職員さんは、派遣社員として、一線を引いて仕事をしてくれます。

ただ、患者さんや利用者さん、また、その他の職種のスタッフさんからすると、派遣社員の違いというのは、よくわからないという方も多いです。そもそも、派遣だから何？という感じです。最大3年の契約だと話すと、だいたい寂しがっていただいています。感謝です。





派遣看護師になって

私は、派遣看護師という選択をして良かったと思っています。

一時期は、看護師に向いていないのか？と思った時期もありましたが、やっぱり、看護師として働くことが出来て良かったです。

派遣先では派遣看護師同士、仲良くなりやすい環境だったので、今でも仲良くしてくれている友人が数名出来ました。

また、一生独身かと思っていたのですが（奇跡的に）結婚することができ、高齢出産で大変でしたが、現在育休も取得させていただいています。

育休取得については、ネットで調べていてわからない点や不安な点もありましたが、そうした内容も、次回、ご説明出来たらと思っています。

これを読んで、少しでも派遣看護師で働いてみたいと思っていただけたら幸いです。

